

平成 18 年

11 月

No. 517



広 報

いいたて

<http://www.vill.iitate.fukushima.jp>



児童・生徒が美しいハーモニーを披露

—村内小中学校音楽祭—

10/12

飯館中体育館にて開催された「平成 18 年度 村内小中学校音楽祭」で、今年数々の賞に輝いた飯樋小合唱部をはじめ各校の生徒たちが、感動的な歌声や演奏を館内に響かせました。(15 ページに関連記事)



大いなる田舎 まていうイフ・いいたて

タツプリほめる。 シツカリしかる。

みんなで子どもの夢を育てよう

家庭も
地域も
学校も

3つの
部会が
活動中



▲中学校でのあいさつ運動のようす

子育て 連携組織が 発足

学校と地域、家庭が連携して子どもたちの夢づくりを応援しようと、このほど「飯館村生徒指導総合連携推進委員会（庄司和明会長）」が発足しました。

委員会は、学校、PTA、警察、地区の見守り隊などで構成され、学校と地域、家庭がそれぞれ協力し合って子どもたちの将来の進路への夢や、規範意識の定着、思いやりや感謝の心の育成などの活動に取り組んでいく計画です。

6月に開かれた第1回の会議では、活動の基本となる「いたてっ子夢づくり構想」が承認され、学校、地域、家庭の役割分担を確認しました。

構想では、学校は「目的意識や社会性を育てる活動」を担当、職場体験や道徳の授業の充実、学力向上を図る授業の改善に取り組みます。

地域は「地域で子どもを育てる活動」として、あいさつ運動やまじい教育の実践、地域見守り隊に取り組みることになりました。

また、家庭では「タツプリほめる。シツカリしかる。活動」として、親子奉仕活動や教育講演会に積極的に参加してほしいと呼びかけています。

委員会は組織を「調査部」「広報部」「総務部」の3つの専門部会に分けて活動しています。

「調査部」では、子どもと保護者それぞれの生活習慣や学習、地域との関わり、規範意識などについて調査を行い、村の子育て環境の状況を把握します。

「広報部」では、活動方針である「タツプリほめる。シツカリしかる。」の周知を図るため、チラシやポスター、垂れ幕などを作ったり、子どもの健全育成をテーマとした標語の募集を行なうことにしています。

「総務部」は、朝のあいさつ運動をPTA等の協力を実施するほか、小・中学生、高校生から「夢」に関する作文を募集し、優秀作品の表彰を行います。

【推進委員会の構成団体等】

飯館村教育委員会、福島県教育委員会、飯館村公民館、飯館村、飯館村各幼、小、中、高等学校、飯館村幼、小、中、高等学校PTA、村主任児童委員、南相馬警察署、飯館村行政区長会、飯館村商工会小売業部会、飯館村子ども会育成会連絡協議会、飯館村防犯指導隊、飯桶町やさしく見守り隊、草野田町組見守り隊、白石見まもり隊など

村全体で 子どもを守ろう

委員会の活動は、国の補助を受けて平成19年度まで2年間行なわれます。

「いじめ」や「暴力」、「不登校」、「少年非行」など子どもを取り巻く問題が未だ深刻な状況にあることから、委員会では、地域の構成員である家庭や学校、地域住民、関係機関が一体となって、その予防や解決に向けて取り組むことにしており、多くの村民の協力を呼びかけています。

「夢づくり大会」を開催

12月3日（日）には、「いたてっ子夢づくり推進大会」を飯館中学校体育館で行います。

作文の表彰のほか、人気グループ『阿呆鳥』のコンサートを行なうことにしています。『阿呆鳥』は、いわき市出身の菊池章夫さんらによるフォークソンググループで「物語」などのヒット曲で知られ、現在は、小・中学校の講演会や演奏会などの活動を行っています。本村での公演は、今年の1月に引き続き2回目です。入場無料です。



▲1月の阿呆鳥コンサートのようす

今までの取り組み

■朝のあいさつ運動

毎月1日と15日を「あいさつ運動の日」とし、学校の校門付近であいさつを呼びかけています。

どなたでも参加できます。子どもたちに朝の一声をかけてあげてください。

■チラシ・ポスター 作成配布

「タツプリほめる。シツカリしかる。」活動のポスターとチラシを作りしました。ポスターは集会所に、チラシは各家庭に配布しました。

見やすいところに貼り付け、村民みんなで実践しましょう。



▲家庭や集会所に配布した
チラシ・ポスター

■垂れ幕作成

村公民館に掲示し、利用者や往來の皆さんに「子ども夢づくり」支援をアピールしています。



▲公民館に掲げた垂れ幕

■親子奉仕活動

秋植え球根を植えるプランターを準備、各子ども会が親子一緒に活動に取り組みます。一緒にチューリップの球根も準備しました。植付けを終えたプランターは集会所などに置き、環境美化に一役買うことも期待しています。

プランターと球根の購入費は(株)コメリから「コメリ



▲子ども会育成会では、秋植え球根を親子一緒に植えるため「タツプリほめる。シツカリしかる。」活動方針を刷り込んだプランターを作りしました

■「夢」に関する作文 募集

小・中学生、高校生に「夢」に関する作文を書いていただきました。現在審査中で、優秀作品の表彰は、12月3日開催の「夢づくり推進大会」で行います。